

第 68 回 生体制御学セミナー

健康と病気に対する水素水のホントとウソ

九州大学大学院薬学研究院・病態生理学分野

野田 百美 准教授

日時: 2月14日(火) 16:00~17:00

場所: 理学部9番教室

講演要旨

近年、良くも悪くも水素水が脚光を浴びています。残念なことに、昨年末から国民生活センター等からさまざまな報道があり、ネガティブキャンペーンともいべき運動が起こっています。誇張した記載、薬事法に触れるような記載をしてニセ水素水を販売する業者がいたり、誤った表記(活性水素、プラズマ水素など)も見受けられたからです。

しかし、日本で始まった水素医学は着実に進歩しており、今や論文は400を超え、世界各地で水素財団が設立され、国を挙げて水素医学研究に取り組んでいるところもあります。

心肺停止や脳梗塞などの急性の病気には、水素ガスの吸入が有効であり、昨年末には厚生労働省の先進医療 B にも承認されました。一方、慢性の病気には、水素水の飲用が適していると考えられ、すでに、パーキンソン病の水素水の飲用治療のパイロット研究結果は、有効性ありと 2013 年に報告され、本年度中には大規模臨床試験の結果が出る予定です。

本セミナーでは、水素水について正しく理解していただくため、研究成果を紹介しながら、水素水の「本当」と「嘘」をお話したいと思います。

問い合わせ先: 坂田一郎(内)4987、isakata@mail.saitama-u.ac.jp